

# St. James's Place plcがEggplant Testと 共に取り組んだ自動化戦略の推進

## 概要

St. James's Place plcは英国最大級の提案型資産管理サービスである。917,000人以上の顧客に対し、投資や金融サービスに関するアドバイスを行う。SJPの商品とサービスには、個別株式、投資信託、社債、国債のほか、年金、住宅ローン、所得保障、後期高齢者医療、収支計画に関する、対面での資産運用アドバイスが含まれる。

私たちが目指すのは、お客様が望む未来を創造するための意思決定を支援することです。有資格の専門アドバイザーがお客様のパートナーとなり、対面でのアドバイスを通じて、これを実現します。当社のIT戦略は、お客様とのパートナーシップをサポートすることに重点を置いています。お客様が初めて当社のウェブサイトには訪問する場面や、お客様やご家族の生涯にわたる投資活動を行う場面で、システムの信頼は重要な要素です。

Mike Gwyer 技術企画部門 部門長

4,693人の専門アドバイザーが917,000人以上の顧客から1,480億ポンドの投資資金を任されるSJPの成功は疑う余地が無い。そして彼らの成功の裏には、Intellect Design Arena社とEggplantとのパートナーシップに支えられた、QAテストの堅実な自動化戦略がある。

Intellect Design Arena社は、銀行、保険、その他の金融サービス向けのテクノロジーのグローバルリーダーである。Intellect Design Arena社のデリバリーディレクターであるAndrew Youngが、St. James's Place plcとの取り組みと、Eggplant Test Automationで達成した実績について語った。



## 金融サービス業界における課題

Intellect Design Arena社のAndrewに、金融サービス業界でのキャリアや、SJPのプロジェクトの中で乗り越えてきた困難について聞いた：

### QAエンジニアのリソースの不足

プロジェクトが進む中で、自動化戦略の無いままにテストチームを拡大しても、企業の成長計画の妨げとなることが明らかになった。SJPは適切なテストプラットフォームとパートナーシップによって成り立つ標準化されたテスト戦略を必要としていた。

"SJPはテストプラットフォームの要件として、非常に使いやすく、スキルアップが不要で、複数のデバイスで同じスクリプトが実行できるソリューションを求めています。最終的には、要件に合致する唯一のテスト自動化プラットフォームがEggplant Testでした。"

### コロナ禍と携帯テスト

コロナ禍では、SJPやIntellect Design Arena社を含む多くの企業が従業員の在宅勤務を導入した。オフィスの大半が閉鎖されたが、QAチームはテストを続けた。チームメンバーからコロナの罹患者が発生した際には、従来の物理端末を用いたテストが困難となり、テスト方法の見直しが課題となった。

"現在は、複数の物理端末をEggplant Cloudに接続しています。これにより、チームメンバーはいつでも、世界中のどこからでも、遠隔で端末を操作し、テストを行うことができるようになりました。"

### 複雑なシステムとUIに対するテスト

金融機関が運用するシステムは、業務の上で非常に重要な役割を担う。レガシーシステムやサブシステムが多数存在し、それらに対してテストを行う必要がある。Eggplant Testは、ユーザーの視点に立脚したテストを、バックエンドに至るまでの複数の関連システムに渡って同時に実施することができる。

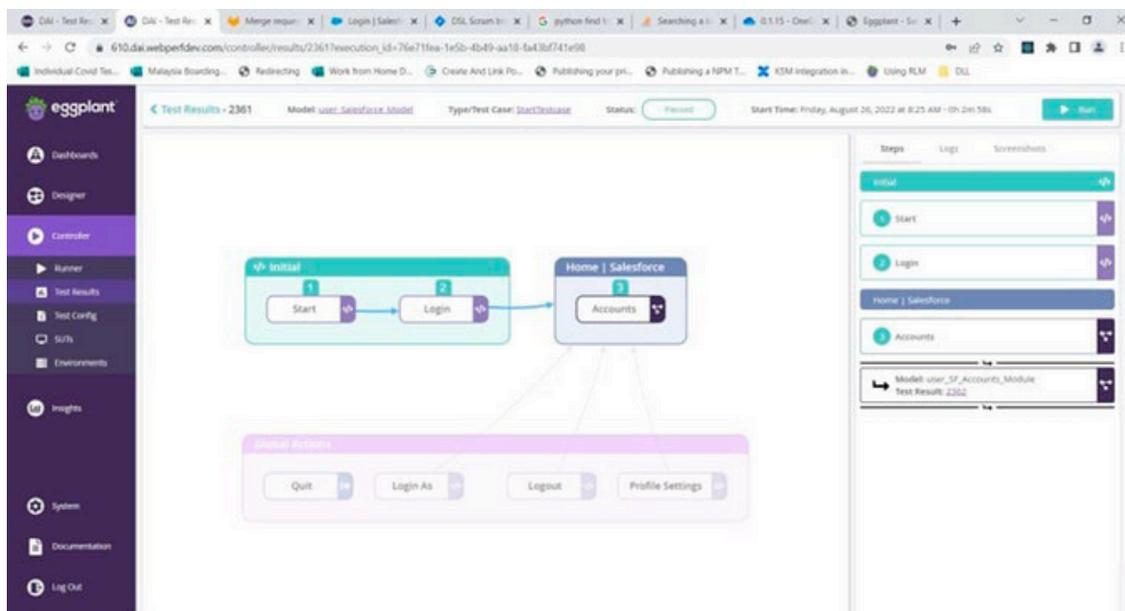
"Eggplantは、システムのコードに対してではなく、UIに対してテストを行います。例えば、コード上では実装されていたボタンが、画面上では隠れていた等の障害は、UIの確認により検知する必要があります。ユーザーに円滑なデジタル体験を提供することは、退職金の残高等、重要な情報を提供する場面で非常に重要です。"

# Eggplantがもたらす変革

## 高速の回帰テスト

Eggplantの導入以前には、SJPでは通常の回帰テストに対し、2人から3人ほどのテスターが二週間の時間を費やしていた。人間による画面のテスト操作は、自動化により、テストケースに従って設計された自動操作に代わった。テストは正確に実行され、監視を必要とせず、より効率的となった。同じスコープの回帰テストに対してAndrewのチームはEggplant Testを用いて自動化を行った。この結果、テスト期間は数時間に短縮され、時間と費用の負荷が大きく軽減された。さらにSJPのテスト業務は、一貫して全体を管理することが可能となった。

"2021年にはSJP全体で、従来の手法で2,261日の作業時間に相当する回帰テストをEggplant Testで実施し、50万ポンド以上のコスト削減に成功しました。翌年はさらに高い目標を設定し、結果として2022年には、3,730日の作業時間に相当するテストが完遂され、90万ポンド以上の価値のある自動化が実現しました。"



"Eggplantは強力なソリューションです。Salesforceを含め、Eggplantがテストできなかったシステムはこれまでに1つもありません。"

## Salesforceのテスト自動化

SalesforceはCRM（顧客関係管理）ソリューションである。全ての顧客情報は、単一の共有画面から参照される。世界で最も多く利用されているCRMのひとつであり、その複雑さから、テストを自動化することが最も困難なアプリケーションのひとつでもある。SJPがSalesforceの導入を行った後、AndrewはこのSalesforceに対し、Eggplant Testを用いてテストの自動化を実行した。

## テストの一貫性

金融サービスにおいてはデータが全てである。大規模なデータに対して一貫性のあるテストを実施するための自動化ツールは必須である。さもなければ、企業はUXの問題や予期せぬエラーに直面し、顧客の不満や損失のリスクは高まる。

"金融サービスやリアルタイムの情報を扱うあらゆる組織にとって、データは絶対的に重要です。1週間に3人で同じテストを400回実施する場合、一貫性を保つのは困難です。手作業には常に、ヒューマンエラーの危険性が伴います。テストの自動化は、信頼性の高い一貫性のあるテストを実施するための優れた手段です。"

## 主な成果

Eggplant Testの強力なソリューションと、Intellect Design Arena社の専門知識に裏付けられた支援により、SJPは手動で実施されていた一連の回帰テストの自動化に成功し、時間とコストを大幅に削減した。テスト自動化戦略にEggplant Testを取り入れ、計画を着実に遂行したことにより、SJPは卓越した成果を上げた。

- 3人による2週間の作業が行われていた回帰テストは、数時間以内に完了するプロセスに自動化
- 過去2年間における回帰テストのコスト削減効果は推定140万ドルに相当
- 回帰テストの自動化により、2022年は3,730日分の作業時間を短縮
- 顧客の資金運用継続率96.55%
- 旧来の業務は、DX化した働き方に転換
- 主要なサービス及びアプリで、15カ月間に渡り、バグの本番環境への誤適用が0%
- BDD（ビヘイビア駆動開発）に移行し、テスト成功率90%を達成

Keysightは、設計、エミュレーション、テストの課題を迅速に解決し、最高の製品体験を創造することで、イノベーターがエンジニアリングの限界を押し広げることを可能にします。[www.keysight.com](http://www.keysight.com)から、イノベーションの旅を始めましょう。



本資料の内容は予告無く変更されることがあります。

© Keysight Technologies, 2023, Published in USA, August 8, 2023, 3123-1576.EN